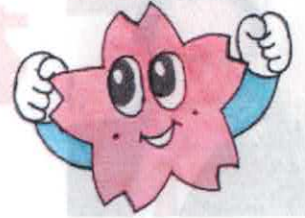




# 花上きよし市政レポート



2024年11月(第524号)

## 急激に変貌する瀬谷区

### ①市内最大級の「桜の森公園」が実現

上瀬谷に「花見もダンゴも楽しめる大規模な桜の森公園」を整備するよう私は議会で提案してきました。65ヘクタールの公園の建設が決まり、首都直下型地震に対応する防災の拠点施設の整備も決まりました。

### ②東名に新たな「上瀬谷インターチェンジ」を整備

国が進める東名高速道路の拠点都市に大規模物流施設づくりを上瀬谷に建設することが決まりました。

そこで、上瀬谷全体の街づくりが進むことに対応して交通渋滞や交通公害、交通事故などを防止するため新たに東名高速道路に新しく横浜町田ICとは別に上瀬谷ICを整備することが決まりました。

### ③「農業ゾーン」を市民の食の拠点として整備

上瀬谷の農家70人の方々と協議を進め、横浜市や大学、企業が協力して新時代の都市農業づくりを進め、市内野菜、くだものなど生産基地として整備、市内野菜の自給率の維持に努めています。

### ④「観光にぎわいゾーン」にテーマパーク構想

民有地の地権者の方々と三菱地所や相鉄、東急などの民間企業が協力して大規模なテーマパーク構想が進められています。2030年開園をめざして具体的なコンテンツなど取り入れて、年間1500万人が来園する構想が示されています。

## 交通渋滞、公害、事故防止、防犯対策を！

大規模な街づくりが進む上瀬谷の周辺にお住まいの方々から、新しい街づくりに伴う渋滞、公害、事故などを不安視する声が寄せられました。そこで、市と私が協議して道路計画を提案し、①新しい道路をつくる②相鉄線相沢踏切り立体化、目黒交差点の立体化などを推進することが決まりました。また、多くの方々が上瀬谷に訪れることに伴う防犯対策も瀬谷警察署長と協議「安心、安全の街瀬谷区づくり」に協力して取り組んでいきます。

## 瀬谷駅、三ツ境駅に特急停車を！

急激に変貌する瀬谷区には多くの方々が訪れることとなります。そこで私は相鉄本社を4年前、そして本年9月に訪問し、特急を瀬谷駅、三ツ境駅に停車してほしいとの要望を行いました。相鉄の役員の方から前向きな回答を得ました。





横浜市議員

# かわら版瀬谷 花上きよし市政レポート

2024年11月(第524号)

花上きよし事務所 ☎(363)9749  
瀬谷区三ツ境174-37

## 誇りに思える「瀬谷の時代」が到来！

### 2027年GREEN EXPO開催へ

### 上瀬谷の街づくりが急ピッチ

横浜市議員 花上喜代志



▲桜の森公園のイメージ

### 上瀬谷米軍基地返還を実現

これまで瀬谷区最大の課題は上瀬谷の米軍基地の存在でした。基地の存在のため、瀬谷区の街づくりが全く手つかずでした。私は瀬谷区選出の横浜市議員として当選以来基地返還に全力で取り組み、横浜市会基地対策特別委員会の委員長などを務め、早期返還に尽力してきました。

特に民主党政権時森本防衛大臣に上瀬谷基地において頂き、当時の林文子市長と早期返還の実現を直談判しました。

その結果2016年に返還が実現、上瀬谷の返還後の跡地利用計画がスタートしました。

### 国際園芸博覧会の開催と上瀬谷の街づくりが開始

上瀬谷基地の返還が決定した後、私は跡地計画を審議する議会で「横浜市内最大の米軍基地が返還されることが決まったことを市民全体で祝うことができる大イベントの開催を提案」、林市長が国際園芸博覧会の2027年招致を決定しました。

園芸博の開催にあわせて上瀬谷の街づくりの計画を推進するために具体的なプロジェクトチームをつくり、上瀬谷を4つのゾーンに区分けすることを決めました。

農業、物流、観光にぎわい、防災公園の4ゾーンのそれぞれの街づくりを進めるために、250人の地権者の方々の民有地、国有地、横浜市の3者の地権者の協力が必要となりました。

そこで、民有地の区画整理を進めるため、横浜市が主体となって事業計画を策定することになり、令和5年に地権者の同意を得て、上瀬谷の街づくりが本格化することになりました。

いよいよ「横浜の西の玄関口瀬谷区」のプロジェクトが動き始め、瀬谷区が横浜でも最も注目を集める西部地域の拠点都市となりました。

「瀬谷の時代」が到来し、基地返還から携わってきた私にとっては、感慨無量の心境です。瀬谷区の皆さんと共に街づくりの成功に向け、引き続き全力で奮闘して参ります。